

CHN350 応用中国語 I

3年 3,4クォーター

担当教員 永井 崇弘

授業形態 演習, 講義

アクティブ・ラーニング 一部導入

単位数 2

曜日・時限 未定

授業概要

この授業は日常生活において、最も常用される、コミュニケーションに最も必要な話題を主要な内容とします。受講者の発音、漢字、語彙、文法といった基礎的なことばの要素を習得するとともに、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の言語コミュニケーションに必要な技能をさらに向上させ、身につけます。各中国語能力を有機的に結び付け、生活や学習、仕事などの場面で必要とされる総合的な中国語コミュニケーション能力を養成します。また、発音のさらなる標準化やより多くの語彙、より複雑な文法事項の習得も行います。

到達目標

この授業によって中国語検定試験（中検）4級（中レベル）、漢語水平考試（HSK）3級（高レベル）程度の中国語運用能力を身につけることを目標とします。

先修科目

中国語 I, II, III, IV, 中国語音声理解, 中国語音声表現, 中国語文章表現

教科書・参考資料等

教科書

楊寄州 2007. 『漢語教程（修訂本）』第2冊上。北京：北京語言大学出版社

参考書

吳穎 2011. 『轻轻松松学语法』。北京：北京語言大学出版社

授業の方法

この授業は演習型の授業です。受講者が主体となって授業は進められます。授業ではできる限り中国語を使用してください。

成績評価

平常点と期末試験を総合して評価します。なお、平常点には授業態度、課題、予習状態などが含まれています。

成績

平常点（40%）と期末試験（60%）を総合して評価します。

授業スケジュール

第1回：「田芳去哪儿了」

第2回：「马丽哭了」

第3回：「我下了班就去看房子了」

第4回：「我都做完了」

第5回：「我来中国两个多月了」

第6回：復習

第1回～第5回までの復習を行い、学んだ内容を定着させます。

第7回：「我比你更喜欢音乐」

第8回：「我们哪儿的冬天跟北京一样冷」

第9回：「冬天快要到了」

第10回：「快上来吧，要开车了」

第11回：「我听过钢琴协奏曲《黄河》」

第12回：復習

第6回～第12回までの復習を行い，学んだ内容を定着させます。

第13回：「我是跟旅游团一起去的」

第14回：「昨天的讲座你听了吗」

第15回：「我的眼睛摔破了」

第16回：期末試験

事前・事後学習

事前学習として学習箇所の音読練習をしてください。また，学習箇所のピンインや日本語訳についても事前の下調べを行って下さい。事後学習としては，学んだ内容を復習し，なお疑問が残る場合は次回に必ず担当者に質問を行ってください。